

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 宣隆
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 藤岡 貞章
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3241-5701

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,119	2.6	1,092	43.8	1,180	32.4	795	195.1
25年3月期第3四半期	24,485	△0.1	759	335.9	891	256.5	269	259.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 857百万円 (182.4%) 25年3月期第3四半期 303百万円 (309.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	72.45	72.38
25年3月期第3四半期	24.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	30,698	15,765	50.9	1,423.40
25年3月期	29,840	15,061	50.0	1,359.87

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,619百万円 25年3月期 14,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	34,100	6.5	1,400	60.5	1,480	41.9	884	174.4	80.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	11,320,000 株	25年3月期	11,320,000 株
26年3月期3Q	346,703 株	25年3月期	348,203 株
26年3月期3Q	10,971,922 株	25年3月期3Q	10,971,797 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済につきましては、米国では製造業の設備投資拡大と個人消費の回復によって、経済は成長段階へシフトしつつあります。また、欧州では債務問題の沈静化により、緩やかな景気回復が認められます。しかし、中国では一定の経済成長を示すものの、インフレの進行に伴う企業の不良債権問題や金融不安が払拭されておらず、他の新興国でも経常収支の悪化から株安、通貨安に陥るなど、世界経済は依然として不安定な状態が続いております。

一方、わが国経済につきましては、日銀による異次元の金融緩和によって、為替が円安基調で推移し、製造業の輸出競争力回復がもたらされました。また、震災復興と消費税増税前の需要増加により、住宅・不動産、自動車等の業界は活況を呈しており、関連業界の企業業績にもプラスの影響を及ぼしております。しかしながら、円安の定着によって輸入原材料やエネルギーコストが上昇しており、今後の政策次第では、現在上向きつつある景気の腰折れが懸念される状況にあります。

そのような状況下、当社グループにおいては、携帯情報端末向け表面保護フィルムの受注が好調で、これまで順調に売上を伸ばしてきた機能性材料が、当第3四半期に減速したものの、他のセグメントの主要製品が安定した売上を維持したことから、グループ全体として業績を伸ばすことができました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高251億19百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益10億92百万円（前年同期比43.8%増）、経常利益11億80百万円（前年同期比32.4%増）、四半期純利益7億95百万円（前年同期比195.1%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりです。

軽包装材料

当セグメントにつきましては、当社の独自商品である電子レンジ対応食品包材「レンジD o!」の受注が堅調で、前年同期並みの売上となりました。また、エア緩衝材「エアロテクト」は、ユーザーの市場環境が本格回復に至らないなか、緩やかに売上を伸ばし、前年同期比微増となりました。医薬・医療用包材についても、高防湿PTPシート用フィルム「テクニフィルム」をはじめ、各種製品が全体的に増収となりました。

一方、食品用蓋材やその他の一般包材については、市況悪化と競争激化が収まらず、減収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は108億14百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

産業資材

当セグメントにつきましては、住宅着工件数の増加や物流の活発化を受けて、各種テープ基材や包装紙用のラミネート紙及びラミネート布が安定した受注を維持しました。

剥離紙については、これまで好調であった電材用工程紙「アドテラ」が、当第3四半期にはユーザーの生産調整等により受注が一服しましたが、累計では増収を維持しました。また、自動車部品用やカイロ用の売上は、前年同期比微増で推移しており、剥離紙全体の売上も、前年同期比で微増となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は60億95百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

機能性材料

当セグメントにつきましては、スマートフォンやタブレット端末の新機種発売が前四半期に一段落したことで、それまでの勢いから大幅にペースダウンしました。なかでも「サニテクト」については、一般用は競争激化、タッチパネル用は顧客要求の高度化やユーザーの生産計画変更等の影響が加わり、減収となりました。また、「PAC」についても、用途の拡大が進まないなか、競争激化が進行し、減収となりました。

一方、「SAT」については、タッチパネル用の受注が当第3四半期に入って一服し、それまでの勢いから減速しましたが、ベースの売上は確保することができたことから、累計では増収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は78億91百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は以下のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	10,814百万円	43.0%	1.8%増
産業資材	6,095百万円	24.3%	4.2%増
機能性材料	7,891百万円	31.4%	2.7%増
その他	317百万円	1.3%	1.5%減
合計	25,119百万円	100.0%	2.6%増

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末と比べて8億58百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が3億71百万円増加したことや受取手形及び売掛金が2億80百万円増加したこと及び電子記録債権が3億53百万円増加しましたが、一方で減価償却により有形固定資産が1億93百万円減少したためであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末と比べて1億54百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億90百万円増加しましたが、一方で賞与引当金が2億37百万円減少したことや長期借入金が2億3百万円減少したためであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて7億4百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が6億41百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年11月14日の決算発表時に公表いたしました内容と変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,328,908	5,699,980
受取手形及び売掛金	10,591,544	10,871,600
電子記録債権	548,196	901,531
商品及び製品	1,311,238	1,299,121
仕掛品	1,369,994	1,437,376
原材料及び貯蔵品	751,334	757,506
その他	300,414	205,740
貸倒引当金	△61,730	△64,568
流動資産合計	20,139,899	21,108,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,592,932	2,461,119
機械装置及び運搬具（純額）	1,146,901	1,025,476
土地	1,916,530	1,916,530
その他（純額）	282,881	342,302
有形固定資産合計	5,939,246	5,745,429
無形固定資産	25,487	20,186
投資その他の資産		
投資有価証券	2,954,198	3,131,643
その他	783,033	694,465
貸倒引当金	△1,708	△1,708
投資その他の資産合計	3,735,523	3,824,400
固定資産合計	9,700,256	9,590,015
資産合計	29,840,156	30,698,304

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,917,560	7,307,757
短期借入金	3,390,000	3,290,000
未払法人税等	90,492	171,215
賞与引当金	484,134	246,451
その他	1,453,401	1,537,572
流動負債合計	12,335,588	12,552,997
固定負債		
長期借入金	991,498	788,358
退職給付引当金	624,291	600,815
役員退職慰労引当金	128,505	124,016
環境対策引当金	382,150	442,671
資産除去債務	98,219	99,134
その他	218,133	324,471
固定負債合計	2,442,797	2,379,466
負債合計	14,778,386	14,932,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,136,298
利益剰余金	10,198,499	10,839,898
自己株式	△116,963	△116,459
株主資本合計	14,393,375	15,035,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	526,895	583,751
その他の包括利益累計額合計	526,895	583,751
新株予約権	18,427	18,133
少数株主持分	123,070	128,217
純資産合計	15,061,769	15,765,840
負債純資産合計	29,840,156	30,698,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	24,485,865	25,119,226
売上原価	21,510,696	21,752,493
売上総利益	2,975,169	3,366,733
販売費及び一般管理費	2,215,826	2,274,468
営業利益	759,342	1,092,264
営業外収益		
受取利息	279	266
受取配当金	73,016	74,884
作業くず売却益	43,259	50,823
クレーム収入	27,944	47,675
その他	50,287	52,255
営業外収益合計	194,786	225,905
営業外費用		
支払利息	52,286	34,125
環境対策費	—	98,760
その他	9,950	4,341
営業外費用合計	62,236	137,226
経常利益	891,892	1,180,943
特別利益		
固定資産売却益	347	—
投資有価証券売却益	170	—
受取保険金	—	140,260
特別利益合計	517	140,260
特別損失		
固定資産除却損	6,633	1,487
投資有価証券売却損	92	—
会員権売却損	483	—
会員権評価損	4,250	—
環境対策費	459,391	—
環境対策設備除却関連損失	—	62,787
特別損失合計	470,849	64,274
税金等調整前四半期純利益	421,561	1,256,929
法人税、住民税及び事業税	50,610	206,835
法人税等調整額	98,504	249,090
法人税等合計	149,114	455,926
少数株主損益調整前四半期純利益	272,446	801,003
少数株主利益	3,001	5,999
四半期純利益	269,444	795,003

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	272,446	801,003
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	31,364	56,863
その他の包括利益合計	31,364	56,863
四半期包括利益	303,810	857,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,808	851,860
少数株主に係る四半期包括利益	3,001	6,007

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

中国江蘇省蘇州市において製造合弁会社の長鼎電子材料(蘇州)有限公司を設立し、当第3四半期連結会計期間より持分法の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	10,623,617	5,852,033	7,687,596	24,163,247	322,617	24,485,865
セグメント利益	208,665	73,100	442,668	724,434	34,908	759,342

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	10,814,381	6,095,252	7,891,896	24,801,531	317,694	25,119,226
セグメント利益	331,973	34,234	684,105	1,050,312	41,952	1,092,264

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。